

令和6年度の事業報告・予定及び 令和7年度以降の事業予定について



大阪SDGs行動憲章



わたしたちは、「誰一人取り残さない、持続可能な社会の実現」をめざす“持続可能な開発のための2030アジェンダ”（SDGs）の理念に賛同し、2025年大阪・関西万博の地元都市として、万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」に向けて、SDGsの17ゴールの達成をめざします。

1. かけがえのない“いのち”を大切に、地域社会や環境に配慮して行動します。
2. 2030年に住みたい魅力あふれる大阪をイメージし、できることから意識して行動します。
3. 人と人との出会い、つながりを大事にしながら、互いに学びあい協力して行動します。

2021年（令和3年）1月22日 策定

令和6年9月
企画室連携課

- **2025年大阪・関西万博の開催都市として、世界の先頭に立ってSDGsの達成に貢献する「SDGs先進都市」の実現**に向け、オール大阪で新たな取組みの創出を図るため『**Osaka SDGs ビジョン**』を策定（**2020年（令和2年）3月**）
- また、**SDGsを意識した行動を広げていく**ため『**大阪SDGs行動憲章**』を策定（**2021年（令和3年）1月**）するとともに、府民一人ひとりの具体的行動を促すため『**私のSDGs宣言プロジェクト**』を開始（**2021年（令和3年）2月**）
- **SDGsの認知度が着実に高まる中、『Osaka SDGs ビジョン』に掲げる大阪府の役割に沿って、より理解を深める活動や、ステークホルダー間の連携を促す取組みを推進していく。**

◆『Osaka SDGs ビジョン』で掲げる大阪府の役割

- ① 府民や企業、市町村など、様々なステークホルダーに**SDGsを広く知っていただく**
⇒ **SDGsの更なる浸透**を図り、これまでにSDGsになじみのなかった**新たなステークホルダーの掘り起こし**や具体的な行動につなげる
- ② 様々なステークホルダーの取組みをSDGs実現に向けて**相互につなぎ合わせていく**
⇒ **関西SDGsプラットフォームや国関連機関、経済界、金融機関などと連携**し、それぞれのネットワークを活かしながら、ステークホルダー間の**マッチングと新たな取組みの創出**を図る
- ③ **府自らもステークホルダーの一員として、SDGsに貢献する**
⇒ 庁内各部局の**主体的な取組みの更なる充実・強化**を図り、SDGsとして取り組むからこそできる施策を幅広く展開していく
- ④ **ハード・ソフト両面から「SDGsを具現化した都市づくり」を進める**
⇒ 大阪の持続的成長や、府民の豊かさ、安全・安心の実現に向け、SDGsの理念に沿った**社会システムや価値観の変革**を進める

議題 1

(1) 令和6年度の事業報告

1 (1) 令和6年度の主な取り組み(4～8月の取組み)

2

① ステークホルダーへのSDGsの更なる浸透・具体的な行動の促進に向けた取組み

○ 府民や企業・団体に向けた機運醸成

① 大学や各種団体向けSDGsの講演・講義

【教育機関向け】

近畿大学(4/11)、立命館大学(4/11、4/25)、
大阪成蹊学園(5/10)、大阪公立大学(4/26)

【企業・団体向け】

リコー・ジャパンSDGs研究会(6/14)

【庁内向け】

都市整備部 新規採用職員研修(4/5)



SDGs講演の様子



いばらき×立命館DAY2024

② ステークホルダーとの連携によるSDGsイベント

「いばらき×立命館DAY2024」(5/19)

立命館大学と茨木市が開催する地域交流イベントに出展し、
大阪府のSDGsの取組みを紹介

③ 世界に向けた発信の取組み

英語版の「私のSDGs宣言プロジェクト」の公開(5/20～)

My SDGs Declaration Project

My SDGs Declaration Project
(started in February, 2021)

Let's try!

Osaka Prefecture started "My SDGs Declaration Project" in February 2021, acknowledging that many stakeholders should take action to achieve the SDGs. In this project, stakeholders such as citizens, companies, and organizations declare their individual actions toward achieving the SDGs, and Osaka Prefecture supports these efforts.

Companies with branch offices in Osaka

Itochi Corporation	Otsuka Pharmaceutical	Kao Corporation
The Osaka Office declares a vibrant and voluntary work style through which employees can feel understood, and actively contribute to the SDGs.	Based on our corporate philosophy, "Creating people creating new products for better health worldwide," we strive to proactively contribute to society through the development of innovative healthcare products and the sharing of our knowledge and experience.	"Sustainability as the only path" Promoting the Kao Lifestyle Plan, our ESG strategy, to work towards a sustainable and enriched society.
Click here for details!	Click here for details!	Click here for details!

英語版のSDGs宣言プロジェクトの公開
(イトーキ、大塚製薬、花王ご協力のもと
英語版宣言を公表)

1 (1) 令和6年度の主な取り組み(4~8月の取組み)

3

① ステークホルダーへのSDGsの更なる浸透・具体的な行動の促進に向けた取組み

○ 私のSDGs宣言プロジェクトの推進

府民や企業・団体などに、自らが行うSDGsの達成に向けた取組みを宣言してもらうプロジェクト

● プロジェクトへの参加者総数：5,932件 (R6.7月末時点)

個人：5,315件

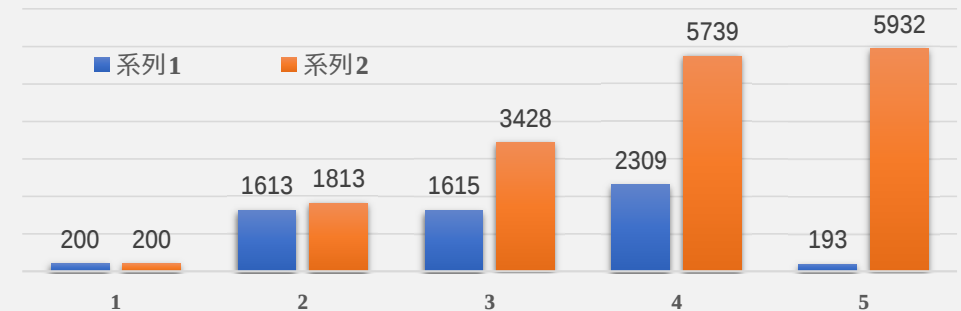
企業・団体：617件

● 令和6年度の宣言総数：193件 (R6.7月末時点)

個人：133件

企業・団体：60件

SDGs宣言件数の推移(件)



【私のSDGs宣言プロジェクトの推進に向けた連携】

企業・団体・学校等に、従業員や生徒の皆さまの宣言を集約していただき、大阪府のHPで紹介

連携している企業・団体・学校等

近畿大学、大阪公立大学、大和大学、大阪成蹊短期大学、高齢者大学

金光八尾高等学校 金光八尾中学校、守口市立第一中学校、枚方市立招堤北中学校、阪南市立上荘小学校

社会福祉法人隆生福祉会 ゆめ玉造保育園・ゆめ中央保育園

大同生命保険(株)大阪東支店、損害保険ジャパン(株)大阪南支店、リコージャパン株式会社

長居わくわくパークプロジェクト、SDGs研究会 in 大阪 (リコージャパン(株)大阪支社)、SDGsキッズ支援プロジェクト (産経新聞社、積水ハウス、大阪ガスネットワーク)

藤井寺市

1 (1) 令和6年度の主な取り組み(4～8月の取り組み)

4

② ステークホルダーをつなぐ取り組み

○ 大阪SDGsネットワーク

SDGsの取り組みを先導する自治体、経済団体、国の関係機関及び金融機関などの協力関係の強化を図ることにより、会員間の連携促進や地域の特性にあわせた取り組みの推進につなげることを目的にネットワークを設置 (R2年度)

＜ネットワーク参画団体＞

府内の全市町村、近畿経済産業局、経済団体 (24団体、金融機関 (18社))

○ ステークホルダー間の連携促進

R5年度より、市町村、企業、非営利団体等がステークホルダーの垣根を超えSDGs達成に向けた知見の共有や連携促進を図る場としてSDGsフォーラムを開催。

➤R6年度に開催を予定しているSDGsフォーラムについては後程詳細を説明します。

【参考/R5年度】 OSAKA SDGs Forum 2023

内閣府及び国連をゲストスピーカーとして招くとともに、総勢19団体が登壇し、SDGsの達成に向けたアクションを共有。名刺交換会・交流会によりステークホルダー同士の連携を促進した。

登壇団体：市町村7団体、企業6団体、非営利団体：6団体

参加者数：177名 (うち会場参加110名)



R5年度のOSAKA SDGs Forumでの交流会の様子

1 (1) 令和6年度の主な取り組み(4～8月の取組み)

5

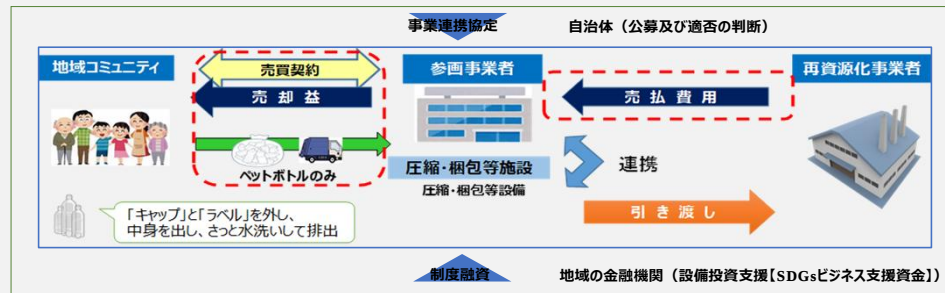
③ 府自らの取組みの推進

○ SDGs未来都市 【未来都市計画に掲げる 各部署の取組み】

部局	項目	関係ゴール
政策企画部	SDGs推進事業	全般
福祉部	大阪ええまちプロジェクト事業	③⑪
福祉部	子どもの貧困対策事業	①
健康医療部	健康寿命の延伸（おおさか健活10、アスマイル）	③⑪
商工労働部	SDGsビジネス支援（ビジネスマッチング、ビジネス支援資金）	⑧⑨
環境農林水産部	プラスチックごみ対策の推進	⑫⑬⑭
環境農林水産部	マイボトル・マイ容器等の普及促進	⑫
環境農林水産部	公共空間における給水スポットの設置	⑫
環境農林水産部	食品ロス対策の推進	①⑫
教育庁	府立高校等のスマートスクール化	④

【モデル事業「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」推進プロジェクトの推進】（主要事業：ペットボトルのリサイクルシステム）

・参加地域数：大阪市内の79地域 ・ペットボトル回収量：652トン



【R3年度】国の評価委員の評価 （抜粋）

「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現に向けて、ペットボトルのリサイクルが進んでいる。府と市が連携した取組はSDGs未来都市等の選定開始以来、初の試みであるため今後の展開に期待する。まずは大阪市から始めて、大阪府域に展開していく手法は、効果的であると評価できる。

1 (1) 令和6年度の主な取り組み(4～8月の取組み)

6

③ 府自らの取組みの推進

○ NPO等活動支援による社会課題解決事業

R5年度から大阪・関西万博に向け、「SDGs」をテーマに、NPOによる社会課題の解決に寄与する活動を支援。

(※R2年度～R4年度のテーマ：コロナ禍で生じた社会課題の解決)

【対象】

- ・NPO法人のほか、一般社団法人・一般財団法人(非営利型)、公益法人、社会福祉法人等、営利を目的としない法人
- ・SDGs17ゴールのうち、6つの重点テーマのいずれかの達成に寄与する事業



貧困をなくそう



すべての人に健康と福祉を



質の高い教育をみんなに



ジェンダー平等を実現しよう



住み続けられるまちづくりを



つくる責任つかう責任

【スケジュール】

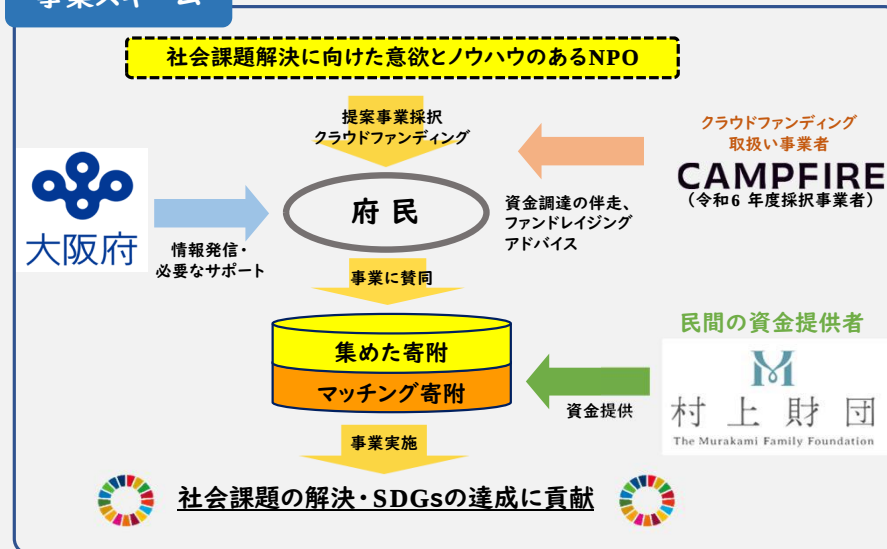
R5.12
～R6.2
公募

R6.3
審査・
選考

R6.5～6
資金調達
(クラウドファンディング)

R6.7～R7.3
事業実施

事業スキーム



【R6年度の採択団体】(3団体)

- ・人に会わないために人に会う～不登校・ひきこもりの若者が空き家を活用し自分らしく働ける場所を創造する～
(特定非営利活動法人キリンこども応援団、泉佐野市)
- ・天満橋の常設LGBTQセンターで、若者がLGBTQやジェンダー平等を学ぶ機会を提供 (特定非営利活動法人虹色ダイバーシティ、大阪市)
- ・フリースクールをセカンドプレイスに！ (NPO法人ろーたす、大阪市)

1 (1) 令和6年度の主な取り組み(4～8月の取組み)

7

③ 府自らの取組みの推進

○ SDGs未来都市の選定に向けた市町村への支援

未来都市への選定をめざす府内市町村に対し、適宜サポートを実施

	未来都市 選定件数	(うち、モデル 事業)	府域の選定状況	未来都市	モデル事業
2018年度	29都市	(10事業)	堺市	○	
2019年度	31都市	(10事業)	—		
2020年度	33都市	(10事業)	大阪府・大阪市(共同)	○	○
			豊中市	○	
			富田林市	○	○
2021年度	31都市	(10事業)	能勢町	○	
2022年度	30都市	(10事業)	阪南市	○	○
2023年度	28都市	(10事業)	—		
2024年度	24都市	(10事業)	枚方市	○	



交流会の様子

○ SDGs未来都市交流会 NEW !

SDGs未来都市の担当者の交流と、各自治体の取組みの視察を目的に実施。

今年度は、豊中版SDGsカードゲームの体験と廃校を活用した障がい者の雇用創出事業の視察を実施。

実施日：R6年7月31日

参加：大阪市、堺市、豊中市、富田林市、阪南市、能勢町

会場：豊中市 旧野田小学校跡地



視察の様子

1 (1) 令和6年度の主な取り組み(4～8月の取り組み)

8

④ SDGsを具現化した都市づくり(大阪・関西万博との連携)

○「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジ

府の取り組みのさらなる発信のため、“私のSDGs宣言プロジェクト”と“OSAKA SDGs Forum”を共創チャレンジとして登録

※「共創チャレンジ」：大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現(またはSDGsの達成に貢献)するため、

自らが主体となって共創しながら未来に向けて行う具体的な活動です。



○ 大阪・関西万博との連携

- ・イベント等の会場で、大阪・関西万博とSDGsをPR(「いばらき×立命館DAY 2024」(5/19)など)
- ・大阪・関西万博300日前(6/17)(に、大阪SDGs公式Xでキービジュアルを投稿



万博開幕300日前のXでの投稿

議題 1

(2) 令和6年度の予定

1 (2) 令和6年度の予定 (SDGs関連指標の活用について)

9

- ・R6年度は大学の出前授業において、大阪府のデータを確認し、「私のSDGs宣言」を考えていただく試みを実施。
- 自分事化されたより具体的な宣言内容が出てきている印象

手順①ゴールを選び、大阪府のデータを見る

指標番号	指標名	大阪府の値	全国平均	順位
3.1.1	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	28.90	37.50	A
3.1.2	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	85.24	58.72	B
3.1.3	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	97.90	50.48	A
3.1	環境汚染 (環境汚染/A22)	85.61	48.77	C
3.6.1	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	26.91	40.90	C
3.6.2	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	87.18	52.08	B
3.6.3	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	28.77	40.90	C
3.6	環境汚染 (環境汚染/A22)	85.61	48.77	C
3.9.1	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	50.38	42.12	B
3.9.2	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	24.22	54.34	B
3.9.3	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	40.07	34.11	C
3.9.4	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	29.67	44.41	C
3.9.5	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	24.22	31.04	C
3.9.6	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	40.07	49.03	C
3.9.7	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	40.07	49.03	C
3.9.8	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	40.07	49.03	C
3.9.9	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	40.07	49.03	C
3.9.10	A221人対1人当たり国内総生産による汚染物質 (大阪府対比による汚染物質/A22)	40.07	49.03	C

手順②データを選び宣言を考える

<作業シート①>

選んだゴール: ゴールNo.

選んだ統計データ:

取組みが必要なこと

自分が貢献できること

(参考) 大阪公立大学の学生が考えたSDGs宣言

ゴール	私のSDGs宣言
14	・海の環境がどうやって保たれるのかを勉強し、得たことを周りに共有する ・浴室やキッチンなどの排水口から流すものを改める ・病院や会社などの施設から流れるものを改める
17	・アルバイト先で交流する場所がある外国人へ日本のこと・文化・日本語の情報提供をする。
12	・本当に必要なものかを吟味する ・ロスのない様に大切に使う ・再利用する
15→13	・災害発生時の行動について自分事として考える ・病院での避難経路、地域の避難場所などについても考える
16	・子どもの健全な成長のためにネットワーク構築し支援する ・アルバイト先の塾講師として、生徒との会話や、授業を通して生徒に異変がないか確認し、あれば職場のスタッフ・上司に報告したり保護者と情報共有して早期に対応を考える
12	・アルバイトで服のリサイクルを行っていますが、それをもっとお客様に知ってもらえるよう宣伝する ・エコバッグの持参を推奨する



大阪公立大学の学生の発表の様子

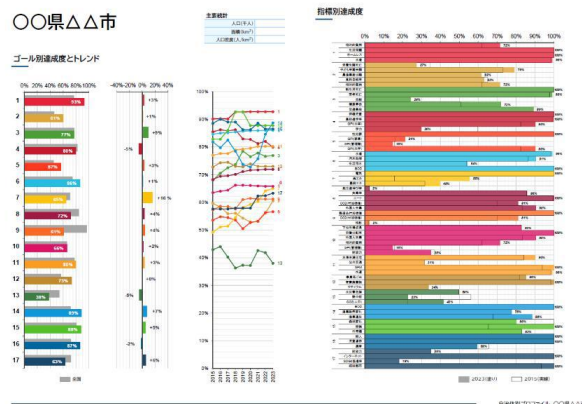
1 (2) 令和6年度の予定 (SDGs関連指標の活用について)

10

ゴール別のデータと具体的な活動事例を盛り込んだデータブックを作成・公表し、府内ステークホルダーとのコミュニケーションツールとしての活用を想定。

データのイメージ

ゴール別に関連する統計データをグラフなどでわかりやすく掲載 (1ゴール1ページ作成することを想定)



活動事例のイメージ

データの改善につながる事例をコラム形式で紹介 (企業、NPOなど様々なステークホルダーを想定)



大阪府のホームページ掲載するとともに、出前講義や企業向けイベントなど様々な場面で活用していく

<ホームページ掲載のイメージ>

府内企業のためのSDGs推進ページ

府内企業等のみなさまのSDGsのさらなる推進にご活用いただけるページを掲載しておりますので、是非ご活用ください。
※各取組みの詳細につきましては、問い合わせ先へご確認ください。

SDGsの取組みを推進したい

大阪府SDGsデータブック (仮称)

SDGsに関連する大阪府のデータを公表しております。企業の取組み事例もありますのでSDGs達成に向けた活動を検討される際にご参考ください。



データブックのダウンロードはこちらをクリックください。

出典：地方自治体SDGs達成度評価DATABOOK 2015-2023

出典：OSAKA SDGs フォーラム開催レポート

(参 考) 前回の有識者会議での主なご意見

- 近年SDGsに関する動きが活発になっているが、それが結果として表れているのか心配。
- どこに課題が存在するかということは、指標から読み取ることができる。
- 企業の視点に立つと、自治体の指標を確認することで、行政ニーズを把握することが可能である。指標はPDCAサイクルを管理するだけでなく、コミュニケーション手段やニーズ・シーズのマッチング手段にもなり得る。
- 数字を追いかけるのではなく、数字・指標の活用方法が重要。
- SDGsの達成のためには、企業よりも市民の協力が重要。どの都市も市民への訴求が弱く、企業と同じように市民にも行動を促す取組みができれば先進的。

1 (2) 令和6年度の予定(SDGsフォーラムについて【R6年度分】)

11

- ・R6年度は、近隣県と連携し、「**OSAKA KANSAI SDGs Forum**」として開催。
- ・登壇団体等によるプレゼンは、昨年度同様に知見・ノウハウの共有と共創のきっかけ創出をめざす。

開催日：令和6年11月頃

会 場：大阪市内

登壇者（候補）：

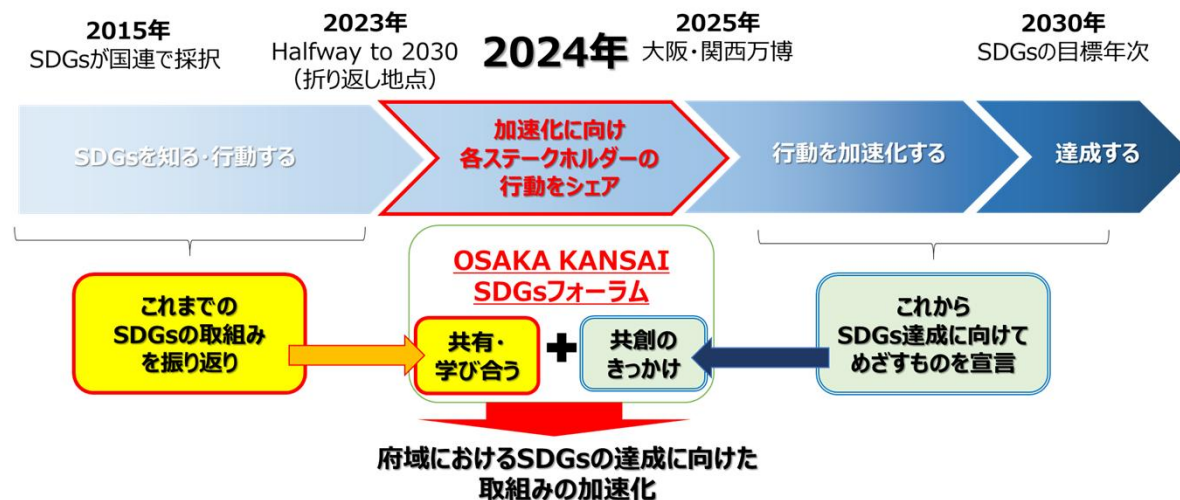
- ・内閣府地方創生推進事務局
- ・国連地域開発センター（UNCRD）
- ・関西圏の自治体 6団体程度
- ・関西圏の企業 6社程度
- ・関西圏のNPO等 6団体程度

プログラム（案）：

- ・来賓挨拶
- ・登壇団体等によるプレゼン
- ・ネットワーキング（名刺交換会）



<フォーラムの位置づけ>



大阪府として初めての**SDGs**フォーラムを開催。
企業・NPO・行政といったステークホルダーの垣根を越えた知見の共有と共創に取り組んだ。



フォーラムの様子

開催日：令和6年1月16日

会場：QUINTBRIDGE(京橋)

参加者：177名（うちオンライン67名）

登壇者：内閣府地方創生推進事務局

国連地域開発センター（UNCRD）

市町村 7団体

企業 6社

非営利団体 6団体

<登壇者>

○行政

堺市、豊中市、富田林市、阪南市、東大阪市、枚方市、八尾市

○企業

スパイスキューブ株式会社、株式会社セレッソ大阪、
第一生命保険株式会社、山形開発工業株式会社、
リコージャパン株式会社、株式会社りそなホールディングス

○非営利団体

NPO法人キリンこども応援団、NPO法人QWRC、
一般社団法人こどもの居場所サポートおおさか、NPO法人つなげる、
NPO法人日本もったいない食品センター、
一般社団法人働き方フランチイズ

令和5年度の「OSAKA SDGs Forum」について②

13

フォーラムの様子は、動画（日英字幕）やレポート（日本語版・英語版）により世界に向け発信。



ダイジェスト動画
（日英字幕付き）



開催レポート
（日本語版・英語版を作成）

議題 2 令和 7 年度以降の事業予定